

平成 23 年第 1 回議会報告会実施報告書

開催日時	平成 23 年 8 月 20 日（土） 19 時 30 分～ 21 時 30 分	
開催場所	相楽台小学校 多目的教室	
担当議員	班代表者	倉 克伊
	司会者	呉羽 真弓
	報告者	西岡 政治
	記録者	西山 幸千子 高岡 伸行
	班員 (上記以外)	柴田 はすみ 伊藤 紀味枝 長岡 一夫 西岡 努 (深山 國男 吉元 善宏 欠席)
参加人数	6 人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q) 組合議会報告は、もう少し詳しく、詳細に増やせないのか？</p> <p>A) 限られた予算と紙面での報告。24P で納めた事と大震災の写真の写真を載せたかったために見辛くなってしまった。</p>	
	<p>Q) 山城病院の分担金は、どの様になっているのか。</p> <p>A) 311 床のうち 273 床、54700 万のうち 50400 万（負担率 91%）平成 21 年までは 3 億強の赤字。22 年度は 3800 万の黒字。入院患者が少ないため整形外科医の確保のために尽力（病院長）</p>	
	<p>Q) 老健施設は、どうなのか？</p> <p>A) 老健施設 4588 万のうち 3948 万（負担率 86%）全体の 91% ベッド利用率であるが平成 22 年度 524 万の赤字。経費の節減を目指す必要有り。</p>	
	<p>Q) 指定管理について、公募は、されたのか？</p> <p>A) 公募はしていない。木津川市社協が審査の上引き続き指定。 民間の導入については難しい。今後の課題としては案件ごとに公募を検討すべきもの。山城福祉センターは建替えの件があったので 1 年間で社協に決定。</p>	
	<p>Q) 財政状況は健全ですか？</p> <p>A) 指数は 91.6% 程、全国平均から見れば中の上で悪くはない。ただし全国的に財政状況は良くはない。合併する事により旧三町の交付金が 10 年間続くが、その後は市単独の交付金になる。高利の分は繰り上げ償還をするなどで努力している。</p>	
	<p>Q) 重点施策はあるのか？</p> <p>A) 子育て No.1、教育に力を入れていると思う。持続可能な、まち作り、行財政改革と主張している。</p>	
<p>Q) 議会だより、広報のあり方は、市民にわかりやすく出来ませんか？</p> <p>A) 議会報告会などの実施については、公共施設にも掲示はしているけれども、今後も周知されるように検討していく。年間 2 回以上の実施予定、今回が本</p>		

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>格的な実施の初回であり、試行錯誤している状態。時間・人数調整も含めての検討事項である。</p> <p>Q) 議会報告会についてテーマ等を決めて、してはどうか？ A) テーマを決めての報告会は今後の検討。広報誌の掲載の仕方も含めて検討。(懇談会形式?)</p> <p>Q) 木津川台幼稚園についてこれからのとりくみは？ A) 副市長は精一杯対応するとの答弁。(平成 24 年 4 月開演には 6 月末までの許可申請が必要) 行政は人事が変わっても役職で行う仕事は引き継がれる。</p> <p>Q) 木津第二中学校の、通学路の安全面は？ A) 通学路を変更し、山田川河川の仮道路を利用する。街灯は精華町と協力して進める。</p> <p>Q) 中央地区小学校用地は、高くないのか？ A) 学研都市開発公社からの買い戻しは決まっていた。公社のままだと利子経費がかかる。議会は行政が進める案件に対してのチェック機関である。今後も追求していく。</p>
<p>その他 特記事項</p>	

上記のとおり、報告します。

平成 23 年 8 月 29 日

木津川市議会議長 尾崎輝雄様

平成 23 年第 1 回議会報告会
第 2 班 代表者 倉克伊